

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東山の里

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 8 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会や行事参加の少ない家族とは、話し合う機会が少ないので、ホームに訪問していただき、職員と話し合える時間を設け、利用者や家族の満足に繋がる介護サービスの提供に努めていく。	職員は、管理者も含め、家族と常に連絡を取りながら利用者の近況を報告し、安心されるだけでなく、日頃の生活状況を見ていただくためにも、行事を頻繁に行い、家族の来訪を促し、利用者や家族がいつまでも良い関係が築かれるように支援していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	桜並木や池が続く素晴らしい環境であるので、散歩コースの整備をして貰い(行政)天気の良い日は、散歩に出かけ、利用者が季節を五感で感じてもらえる支援に取り組む。	ボランティアを養成し、家族の協力を得て、日常的に散歩が出来る体制を整え、職員の勤務体制を見直し、散歩が出来る人員配置と外出の支援をすることに、職員が意欲的に取り組んでいくことを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。